

平成23年度下期〔注1〕

# 事業報告書

〔注1〕

平成23年10月 3日から

平成24年 3月31日まで

公益財団法人 たんしん地域振興基金

## ◇会議等の開催状況

### 1. 理事会の開催

第30回 理事会：平成23年12月5日開催

〔議案〕 第1号議案 「平成23年度上期〔注1〕事業報告及び収支決算報告」の件  
（〔注1〕期間：平成23年4月1日～平成23年10月2日）

第2号議案 「たんしん経営塾 規約の改定」の件

第3号議案 「評議員会の開催日程及び議案等」の件

第31回 理事会：平成24年3月12日開催

〔議案〕 第1号議案 「平成23年度下期〔注1〕収支補正予算書(第2号)の承認」の件  
（〔注1〕期間：平成23年10月3日～平成24年3月31日）

第2号議案 「平成24年度助成事業の審査・選考」の件

第3号議案 「平成24年度の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資見込書類の承認」の件

第4号議案 「評議員会の開催日程及び議案等」の件

### 2. 評議員会の開催

第36回 評議員会：平成23年12月16日開催

〔議案〕 第1号議案 「平成23年度上期〔注1〕事業報告及び収支決算報告」の件  
（〔注1〕期間：平成23年4月1日～平成23年10月2日）

第37回 評議員会：平成24年3月27日開催

〔議案〕 第1号議案 「平成23年度下期〔注1〕収支補正予算書(第2号)の承認」の件  
（〔注1〕期間：平成23年10月3日～平成24年3月31日）

第2号議案 「平成24年度の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資見込書類の承認」の件

## I. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する助成事業（公益目的事業1）

### 1. コミュニティ活動に関する助成事業

但馬地域の団体等が、但馬地域で行うコミュニティ活動に対する支援事業として、予定どおり 6 件、合計 1,320千円を助成した。助成先については、〔表1〕のとおりである。

〔表1〕 (単位:千円)

番号	申請者	事業名	助成金額
1	ニューこがね座	奉納村芝居、村芝居まつり参加	100
2	但馬牛ゆったりウォーク実行委員会	但馬牛ゆったりウォーク	320
3	特定非営利活動法人 そら	地域生活支援事業「そらステーション」	200
4	清滝地区区長会	第10回 清滝溶岩流まつり	200
5	但馬地産地消の会	但馬ご当地グルメ雑誌“但馬の隠れ三ツ星レストランと推奨メニュー”出版プロジェクト	400
6	赤野元気アップクラブ	子午線街道イルミネーション設置事業	100
合 計			1,320

また、平成24年度の助成事業については、平成23年9月1日から平成24年1月31日まで一般公募で助成申請を受付けて、コミュニティ活動に対する事業の申請は6件、産業活性化の活動に対する事業の申請は6件、計12件の申請を受付けた。それらを、平成24年3月12日の理事会で1件ずつ趣旨・公共性・資金使途の項目で審査して、助成対象事業を決定した。（平成24年度の助成対象事業は、報告事項（1）で報告済み。）

### 2. 産業活性化の活動に関する助成事業

但馬地域の団体等が、但馬地域で行う産業活性化の活動に対する支援事業として、事業名「山陰海岸ジオパーク記念ロングライド」の助成を決定していたが、気象条件悪化のため当日に事業を中止したので、当該事業期間における助成はなかった。

また、平成24年度の助成事業の受付状況や審査については、コミュニティ活動に関する助成事業と同様である。

### 3. 中小企業大学校の講座受講に関する助成事業

産業活性化の活動の支援事業の一つであるが、特に、企業の人材育成に関する事業への支援として、但馬地域内の事業所の経営者・後継者・管理者等が中小企業大学校関西校の各研修コースの講座を受講し、助成申請のあった2事業所、5名に対して 合計87千円を助成した。助成先については、〔表2〕のとおりである。

〔表2〕 (単位:千円)

番号	申請事業所	研修コース名	人数	助成金額
1	福田屋石油(株)	組織に定着させる提案営業の進め方	1名	27
2	(株)ウノフク	目標達成のための営業戦略研修	4名	60
合 計				87

## Ⅱ. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する自主事業（公益目的事業2）

### 1. 経営塾の運営事業

但馬地域の産業活性化を担う人材を育成するため、満50歳未満の但馬地域の若手経営者、後継者、幹部等を対象に、講師を招聘して、経営理論に裏付けられた実践的な経営講座を2年間にわたり開講する事業を行っており、たんしん経営塾の10、11期生の経営講座を以下のとおり開催した。

#### 〔10期生〕

- ・平成23年11月17日（木） 基礎講座 第8講
- ・平成24年 1月19日（木） 基礎講座 第9講
- ・平成24年 3月15日（木） 実践講座 第1講

#### 〔11期生〕

- ・平成23年11月16日（水） 基礎講座 第2講
- ・平成24年 1月18日（水） 基礎講座 第3講
- ・平成24年 3月14日（水） 基礎講座 第4講

また、平成23年12月5日の理事会で「経営塾 規約」を改定して、塾生の募集方法として応募の機会を広く一般に開くため「公募」を追加したので、平成24年度の塾生募集については、部店長の推薦があるものだけでなく、ホームページ等に応募の募集を掲載することで「公募」を行う。

### 2. 経営者セミナー事業

年1回、中小企業経営者を対象に、経営者としての資質を向上させるため、産業活性化やコミュニティに関するセミナー事業を但馬信用金庫と協賛して行っており、経営者に限らず一般の受講者も参加を受付けている。

ただし、当該決算期間には、該当する事業は行っていない。

### Ⅲ. 但馬地域の情報発信 並びに 特定団体等への活動支援事業

(その他の事業[相互扶助等事業]1)

#### 1. ホームページ「但馬の百科事典」運営事業

但馬地域において、コミュニティ活動や産業活性化の活動を支援するために、インターネット上に『但馬の百科事典』を公開して、但馬地域を紹介する情報発信活動を行っている。『但馬の百科事典』は、但馬に関する9項目（「先人たち」「文化伝統」「歴史遺産」「自然」「産業」「観光名所」「温泉」「食」「但馬のイベントカレンダー」）の情報をホームページに開示しており、但馬の全ジャンルを網羅した本格的なWeb上の百科事典として、評価されている。

平成23年度下期には、「歴史遺産」の項目に国登録有形文化財を3件、県指定文化財を18件追加し、その他の項目についても追加・修正・削除を行い、但馬検定冊子より詳しいものにするなど、内容の充実に努めた。

#### 2. 地場産業のイベントに対する助成事業

但馬の地場産業である製鞆業に対し、地場産業を活性化する目的で、豊岡鞆協会が主催する「第21回かばんデザインコンテスト」（平成23年11月3日開催）に『財団理事長賞』として3万円を助成した。

#### 3. たんしん経営塾OB会に対する助成事業

但馬の企業の経営者及び後継者、幹部等が集う「たんしん経営塾OB会」は、現在170名を超える規模となり、異業種交流やビジネスマッチングに不可欠な場となっている。そのOB会に、地域の産業活性化を目的として例年一定の金額を助成する事業を行っている。

ただし、当該決算期間には、該当する事業は行っていない。

## IV. 管理部門（法人会計）

平成23年度は、10月3日に新制度の公益財団法人に移行し、期の途中で区分決算や移行後から決算方法を変更するなどの対応を行った。

多くの特例民法法人（旧公益法人）が新制度で一般法人化する中であって、当法人は公益財団法人として認定され、当地域における民間の数少ない公益の助成機関として、コミュニティ活動や産業活性化の活動を支援し、豊かな住み良い地域社会の創造に寄与することが求められてきている。今後も当法人への各方面からの期待や要請はますます高まるものと思われ、引き続き効率的な運営を行い、存続基盤の強化を図っていく。

### 1. 業務執行態勢の整備と強化

新法による新しい公益法人として、新定款による業務執行態勢の強化、定款及び内部規程の見直しによりガバナンスを強化し、それらに則った適切な法人運営を行った。

新公益法人へ移行したことに伴い、移行を停止条件として制定・改定（新規制定5規程、改定8規程）した規程等が施行された。

また、平成23年12月5日の理事会では、経営塾の塾生の応募を広く一般に開放するために、「公募」についても受け付けるように「経営塾 規約」を改定する対応を行った。

### 2. 情報公開

従来から求められている情報公開について、公益法人への移行に伴い平成23年11月より、たんしん地域振興基金のホームページに開示した。開示項目は、公表が求められている電子広告や必要な規程等だけでなく、役員等の名簿、事業計画・予算書、事業報告・決算関係書類等も積極的に公表している。平成23年度下期の事業報告書や決算書類等も、評議員会承認後遅滞なく開示する。

また、本日の理事会で決算書類等の承認を受けた後、事務所に備え置き、閲覧を開始する。

### 3. 事務局職員の教育

制度改革により、公益財団法人の運営や決算事務、定期報告書類等が大幅に変更になっているので、事務局職員の法的知識のレベルアップや決算事務、定期報告書類等の知識の向上を図るため、積極的に外部研修等に参加させた。

- ・平成23年3月7日 『移行認定後の公益法人の運営に関するセミナー（主催：公益法人協会）』に職員1名を派遣した。

以上